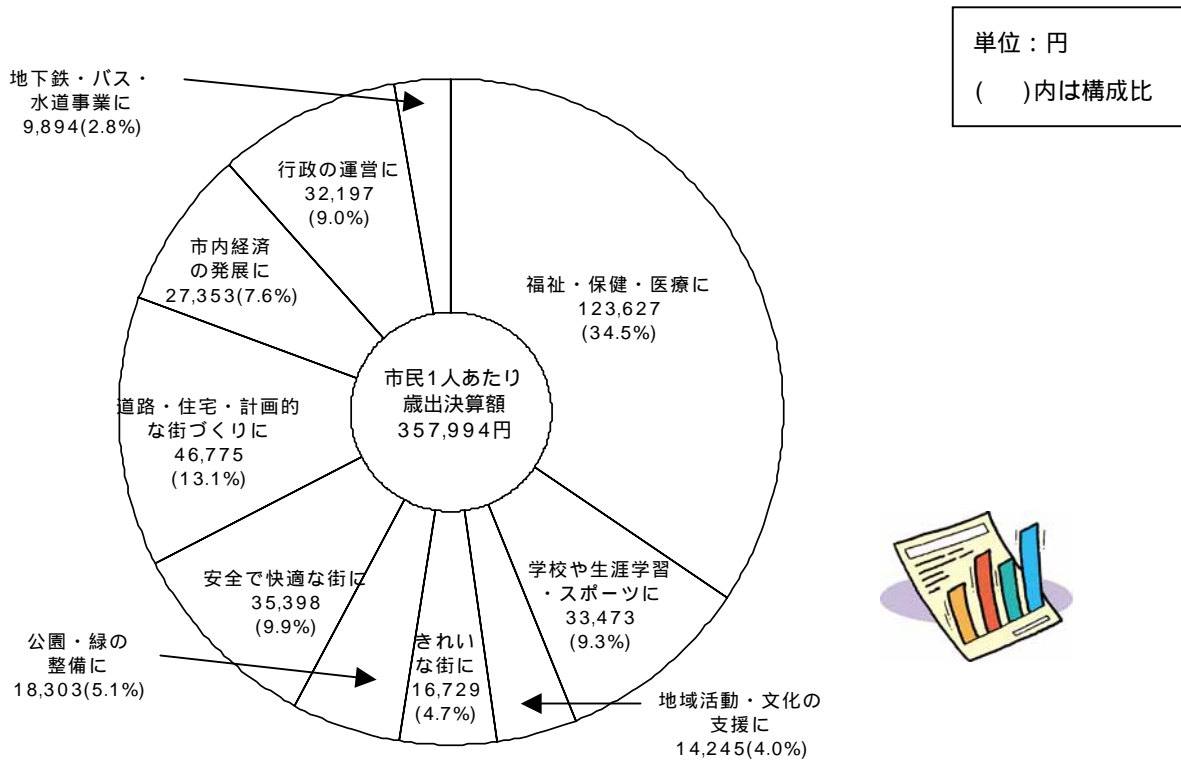


## 4. データでみる決算

### (1) 市民1人あたりでみた歳出決算



注1：決算額には、それぞれの事業の財源として過去に発行した市債の返済額等を含みます。

注2：人口はH18.4.1現在の3,586,628人で計算しています。

### (2) 市民に身近な事業に要する費用

市民利用施設の管理費など、市民の方に身近な事業にかかる年間の費用についてご紹介します。

地区センター運営に要する経費は、1施設あたりにすると約3,800万円  
市民1人あたりにすると834円

・地区センター運営費：29億9,100万円 ・施設数：79か所

コミュニティハウス運営に要する経費は、1施設あたりにすると約1,000万円  
市民1人あたりにすると271円

・コミュニティハウス運営費：9億7,000万円 ・施設数：102か所

スポーツセンター運営に要する経費は、1施設あたりにすると約6,200万円  
市民1人あたりにすると293円

・スポーツセンター運営費：10億5,000万円 ・施設数：17か所

地域ケアプラザ運営に要する経費は、1施設あたりにすると約3,200万円  
市民1人あたりにすると911円

- ・地域ケアプラザ運営費：32億6,900万円・施設数：101か所

図書館の運営費は、1施設あたりにすると、約2億629万円  
市民1人あたりにすると、1,035円

- ・経費：37億1,316万円・施設数：18か所

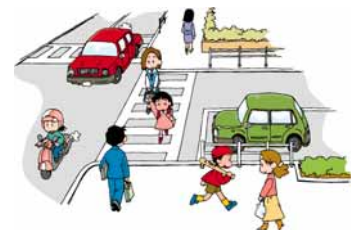
公園の維持管理費は1㎡あたりにすると、393円、  
市民1人あたりにすると1,547円

- ・公園管理費：55億4,960万円（人件費は含まず）
- ・公園管理面積：14,114,578㎡（管理公園数2,493公園）



道路の維持管理費は1㎡あたりにすると、230円、  
市民1人あたりにすると3,180円

- ・道路維持費；114億590万円（人件費は含まず）
- ・道路管理面積；49,688,459㎡（延長7,460Km）



資源物、ごみの収集処理に要する経費は、市民1人あたりにすると 11,460円

- ・経費 411億円

【17年度の資源物、各ごみの処理量】

資源物 173,060t 可燃ごみ 1,040,290t 不燃ごみ 22,981t  
（資源物、各ごみのうち粗大ごみ 19,121t）

市立学校の運営費（人件費を除く）は、

小学校（354校）は児童1人あたりにすると、60,228円

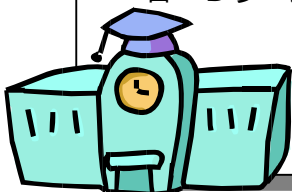
中学校（146校）は生徒1人あたりにすると、80,602円

高等学校（9校）は生徒1人あたりにすると、152,311円

盲・ろう・養護学校（11校）は児童・生徒1人あたりにすると、918,430円

- ・経費：194億2,500万円

小中学校及び盲・ろう・養護学校の教職員人件費は県費負担となっており、ここでは高等学校も含め人件費は除いて数値を整理しています。



救急活動に要する経費は、救急出動1回当たり約40,000円

- ・救急経費 64億6,000万円
- ・救急出動件数 162,536件



主な医療・福祉関係事業にかかる費用の状況(対象者1人あたり)

項目	対象者1人あたり年間費用(円)	財源(円)			対象人員(人)
		国県費	保険料や自己負担など	市税など	
基本健康診査	11,112	2,765	126	8,221	200,184
各種がん検診	7,518	0	19	7,499	269,466
国民健康保険給付費	152,306	60,922	82,245	9,139	711,811
老人保健医療費	702,776	229,105	426,585	47,086	295,862
介護保険給付費	1,718,777	597,724	906,038	215,015	75,838
小児医療費助成	39,889	4,808	0	35,081	153,542
ひとり親家庭等医療費助成	35,987	14,035	0	21,952	40,474
生活保護費(生活扶助)	704,823	528,617	0	176,206	43,621
保育所の運営	1,379,442	183,807	281,571	914,064	30,583

基本健康診査、各種がん検診は対象者1人1回あたり費用

介護保険給付費の対象者数は、介護サービス利用者の実人数

なお、本市では、積極的な情報公開の観点から、予算に計上された各種事業や団体に対する補助金の一覧をホームページで公開していますが、17年度の決算額についても、7月下旬を目途にホームページに掲載する予定です。